

2020年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名(英)	電気法規・電気施設管理 (The laws relation to electricity)		
ナンバリングコード	J31503	大分類 / 難易度 科目分野	機械電気工学科 専門科目 / 応用レベル 電力
単位数	2	配当学年 / 開講期	3年 / 前期
必修・選択区分	選択		
授業コード	J150301	クラス名	-
担当教員名	姫野 尊美		
履修上の注意、 履修条件	講義開始時間を確実に守ること。 電気関係全般の基本的な法規なのでまじめに受講すること。 電気主任技術者免状の関連科目です。		
教科書	1) 電気法規と電気施設管理 H31年度版 (著:竹野正二、東京電機大学出版局) 2) 電気設備基準とその解釈 2019年度版 (電気書院)□		
参考文献及び指定図書	なし		
関連科目	発変電工学、送配電工学		

○授業の目的・概要等	
授業の目的	電気事業法を主として、電気関連法規の理解と電気工作物の設計・運用・管理および電気安全に関する基本的な事項の習得を目的とする。 また、電気事業を巡る法令が相次いで改正されているため、改正の趣旨などの理解、および我が国のエネルギー施策に係る法律の内容等の理解を促す。□
授業の概要	基本的にはテキストによる座学を中心に講義を進めていくが、電気技術者育成の観点から配電設備や大学の受変電設備の見学を行い、更なる知識の習得を図る。また、日本の電気事業を起こした偉大な先人たちに目を向け、その生き方などから「人間学」を学ぶ。
授業の運営方法	(1) 授業の形式 「講義形式」 (2) 複数担当の場合の方式 「該当しない」 (3) アクティブ・ラーニング 該当なし
地域志向科目	該当しない
実務経験のある教員による授業科目	該当しない

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確認等)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	・講義の内容をノートにきちんと記録する。 ・レポートの提出期限を守る。		20点	
【知識・理解】	・電気技術者としての基本的な法規に関する知識の習得。	60点	20点	
【技能・表現・コミュニケーション】	周囲の仲間と相談しあって問題解決することができる。			
【思考・判断・創造】	・電気事業の歴史認識から電気技術者としての未来展望を想像する。			
○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)				
[Sレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を満たしている。 [Aレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。 [Bレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。 [Cレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を一部分満たしている。 受講態度が極めて悪い場合のみ減点することがあります。				

○その他

2020年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名：電気法規・電気施設管理 (The laws relation to electricity)	授業コード：J150301
担当教員：姫野 尊美		
学修内容		
1. 序論 オリエンテーション(講師自己紹介、講義スケジュールについて) 低圧電気の基本事項と取り扱いについて(労働安全衛生法)		
予習：特になし。		(約2.0h)
復習：当日の講義内容を再学習。		(約2.0h)
2. 電気関係法規の大要と電気事業(1) 電気関係法規の体系、法律の必要性、電気事業の種類と特質、電気事業法について 1. 1～1. 5		
予習：教科書の1. 1～1. 5を読んで概要を学習する。		(約2.0h)
復習：当日の学習範囲を再学習し理解する。		(約2.0h)
3. 電気関係法規の大要と電気事業(2) 計量法、電源開発に関する法律、電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法 1. 6～1. 8 ◆復習問題1		
予習：教科書の1. 6～1. 8を読んで概要を学習する。		(約2.0h)
復習：当日の学習範囲を再学習し理解する。		(約2.0h)
4. 電気工作物の保安に関する法律(1) 電気の保安確保の考え方、電気事業法における電気保安体制、電気工作物の範囲と種類、事業用電気工作物の保安 電気主任技術者資格の取得、一般用電気工作物の保安体制 2. 1～2. 6		
予習：教科書の2. 1～2. 6を読んで概要を学習する。		(約2.0h)
復習：当日の学習範囲を再学習し理解する。		(約2.0h)
5. 電気工作物の保安に関する法律(2) 電気工事士法、電気用品安全法、電気工事業法 2. 7～2. 9 ◆復習問題2		
予習：教科書の2. 7～2. 9を読んで概要を学習する。		(約2.0h)
復習：当日の学習範囲を再学習し理解する。		(約2.0h)
6. 電気設備技術基準(1) 技術基準とは、基本事項、 3. 1～3. 2. 3		
予習：教科書の3. 1～3. 2. 3を読んで概要を学習する。		(約2.0h)
復習：当日の学習範囲を再学習し理解する。		(約2.0h)
7. 電気設備技術基準(2) 電炉の絶縁と絶縁耐力、接地工事、電気機械器具の施設、開閉器及び過電流遮断器の施設 電炉の保安装置、非常用予備電源の施設、サイバーセキュリティの確保 3. 2. 4～3. 2. 10		
予習：教科書の3. 1～3. 2. 3を読んで概要を学習する。		(約2.0h)
復習：当日の学習範囲を再学習し理解する。		(約2.0h)
8. 電気設備技術基準(3) 発電所・変電所等の電気工作物、電線路(～がいし装置) 3. 3～3. 4. 2(14) ・レポート課題(1)		
予習：教科書の3. 3～3. 4. 2(14)を読んで概要を学習する。		(約2.0h)
復習：当日の学習範囲を再学習し理解する。		(約2.0h)

○授業計画	科目名：電気法規・電気施設管理 (The laws relation to electricity)	授業コード：J150301
担当教員：姫野 尊美		
学修内容		
9. 電気設備技術基準(4) 電線路、電力保安通信設備、電気使用場所の施設 3. 4. 2(15)～3. 6. 3		
予習：教科書の3. 4. 2(15)～3. 6. 3を読んで概要を学習する。		(約2.0h)
復習：当日の学習範囲を再学習し理解する。		(約2.0h)
10. 電気設備技術基準(5) 低圧の配線工事、電球線の施設、移動電線の施設、接触伝染の施設、高圧の屋内配線の施設 特別高圧の屋内配線の施設、電気使用場所におけるその他の規制 3. 6. 4～3. 6. 10		
予習：教科書の3. 6. 4～3. 6. 10を読んで概要を学習する。		(約2.0h)
復習：当日の学習範囲を再学習し理解する。		(約2.0h)
11. 電気設備技術基準(6) 電気鉄道及び鋼索鉄道、国際規格の取入れ、発電設備の電力系統への連系技術要件 3. 7～3. 9 ◆復習問題3		
予習：教科書の3. 7～3. 9を読んで概要を学習する。		(約2.0h)
復習：当日の学習範囲を再学習し理解する。		(約2.0h)
12. 電気に関する標準規格、その他の関係法令 工業標準化、電気通信関係、電波法、原子力関係 4. 1～5. 2 ◆復習問題4 ◆復習問題5		
予習：教科書の4. 1～5. 2を読んで概要を学習する。		(約2.0h)
復習：当日の学習範囲を再学習し理解する。		(約2.0h)
13. 電気施設管理(1) 電力供給および電源開発、電力系統の運用 6. 1～6. 2. 1		
予習：教科書の6. 1～6. 2. 1を読んで概要を学習する。		(約2.0h)
復習：当日の学習範囲を再学習し理解する。		(約2.0h)
14. 電気施設管理(2) 電圧調整、自家用電気設備の保守管理のあり方 6. 2. 2～6. 3 ◆復習問題6 ・レポート課題(2)		
予習：教科書の6. 2. 2～6. 3を読んで概要を学習する。		(約2.0h)
復習：当日の学習範囲を再学習し理解する。		(約2.0h)
15. 総括 学習してきた項目について総復習を行います。		
予習：学習してきた項目について要点を再確認する。		(約2.0h)
復習：講義した項目について学習理解する。		(約2.0h)
16. 期末試験 ・定期試験		
予習：		
復習：		